単純性子宮摘出術を受けられる患者様へ

患者様用

患者氏名: 受持医: 受持医:

月日(日時)	/	/		/	/	/	/~/	/ ~
経過(病日等)	入院日(手術前日)	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~6日目	手術後7日目(退院)
達成目標	◆貧血の所見がない ◆必要な検査が終了する ◆手術の必要性を患者・家族が理解し同意 する	◆循環動態が安定している ◆疼痛がコントロールできる 手術前 手術後		◆尿の管を抜去し自尿がある ◆貧血の所見がない		◆疼痛がコントロールができる		【退院基準】 ◆創治癒が良好でシャワー浴できる ◆創からの出血がない
	7 %				◆腸の動きが良好で ◆食事が開始できる	◆排便がある		◆今後の治療方針が決定する ◆退院後の生活について理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服)	眠れない場合は睡眠薬を内服できます 手術の開始時間は ()時頃です	手術が午後の場合 点滴を行います ()時頃から 手術の準備をします	点滴をしています	点滴は手術後3日目まで	行います 		7日目に診察を行います	シャワーの前に創を見せてください
処 置	下腹部除毛を行います 19時頃浣浣腸をします	6時頃浣腸をします 消毒後尿の管を 入れます		ューブが入っていま すーー				
検 査				血液検査(朝)をします			7日目に 血液検査をします	
活 動安静度	制限はありません		体の変えたり足を 動かしたりするお手 伝いをします	歩行できたら尿の管が 抜けます	トイレ・洗面所に 歩行できます	制限はありません		
食事	夕食後()時より絶食となります 水分は()時まで飲めます	絶食です			食事が開始になります 流動食から3分粥・5 米飯になったら食堂	分粥・全粥・米飯とな	こりま す	
清潔	除毛後に入浴します マニキュアはとりましょう			毎日体を拭きます		背中のチューブが 抜けたらシャワー 浴ができます。	洗髪を行います	
排泄				歩ければ介助でトイレに 行けます 			なければ坐薬か 浣腸を行います	
ご家族への 説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	受持医が治療計画について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 麻酔科医が診察いたします 手術室の看護師が訪問いたします 薬剤師が薬について説明いたします 必要物品:婦人科Bセット(腹帯2枚・T字帯1 枚・中パット1枚)を売店で購入をお願いしま す 入院費に関するご心配事がありましたらお早		手術後、ご家族に手術の結果を説明いたします				治療食の場合は 食事療法について 説明があります	退院前日受持医が組織検査の結果と 治療方針について説明いたします 看護師が退院後の生活について説明 いたします

注1 入院期間については現時点で予想される期間です。

国立病院機構熊本医療センタ-産婦人科2023.6月改訂